



KPC中堅企業「経営塾」は、自社の事業転換を具体的に考えます。企業は経営環境の変化に対応していかなければ衰退していきます。その変化をいかに読み、自社の経営資源をどこにどう活用すべきか。ベテラン講師と他社から選抜された参加者と議論をしていきます。貴社の未来を担う方に、14日間の研鑽の場にご参加頂き、経営人材育成にご活用下さい。

『経営塾』では次世代経営幹部に必要な全社的視点を習得し、その視点から「事業領域(ドメイン)」「市場」「経営数字」を把握・分析し、将来の事業展開の「投資計画」を考えるプログラムとして展開しております。また、現役で活躍される経営者との問答や他の塾生との直接交流を通じて、リーダーシップを肌で感じるプログラムとなっております。

本塾修了生で代表取締役に就任された方も多く、『経営塾』での学びを現場で実践していただいております。本年度も多数の企業が参画され、修了生が企業経営の中核として活躍し、ひいては関西経済、日本経済の発展に繋がることを祈念しております。



(公財)関西生産性本部 理事中堅企業経営委員会 委員長 塩野 秀作

塩野香料株式会社 代表取締役社長

『経営塾』は、1991年に開講したニューフロンティア塾から続く伝統ある経営幹部養成の塾であります。本塾の大きな特徴は、企業経営のベースとなる考え方や要素を学ぶだけでなく、派遣企業等のトップも参画し、プログラムの中で経営トップの視点や想いを塾生と語り合うセッションが設けられていることです。全体を通じて、塾生と講師間の関係が緊密で、手触り感のある塾となっております。

また、合宿を重ねることで塾生間の関係も親密となり、お互いが学び合う雰囲気が醸成されます。このような関係は、塾修了後も継続し、同期会を結成し、学びを継続するとともに親交を深めております。本塾修了生の中からは、代表取締役をはじめとして経営幹部に就任された方も多く、経営の中核として活躍しております。是非、経営塾で学び、企業の中核として活躍できるベースをつくって下さい。皆様と塾でお会いできることを楽しみにしております。



(公財)関西生産性本部 評議員中堅企業経営委員会副委員長

金井 一頼

青森大学 学長 大阪市立大学大学院 都市経営研究科 教授

1 経営人材に必要なテーマを追求

経営戦略やマーケティング、財務・会計、 リーダーシップなど、経営人材に必須の知 識やスキルを講義や演習を通じて実践的 に提供します。

3 現役経営者の対話

最前線で活躍する経営トップとの問答を繰り返し、さまざまなリーダーシップの在り方を知ることで、経営人材として自らのリーダー像を明確に描く機会を設定します。

2 自社の新規事業の構想を支援

ベテランの講師監修の元、損益計画書や資金 計画書などの投資計画に基づいた自社の事 業展開を策定・発表することで、自社の成長 を促す新規事業の構想を支援します。

4 異業種の参加者との研鑽

異業種間での交流・研鑽を行うことで、新たな気づきを促します。また修了後に同窓会活動の実施を支援することで、中長期的な人的ネットワークを構築します。

▋『経営塾』の指導内容

●講義·演習

下記3つのテーマを学ぶことで、自社の新規事業の構想力を養います。

【ドメインの把握(経営戦略)】

ドメインとは自社の存在領域のことです。企業発展における企業ドメイン、事業コンセプト、コア能力、競争優位性の問題を中心に、経営戦略の基本を学び、自社の新たなビジネスモデルの策定について検討します。

【市場の把握(マーケティング)】

マーケティングの理論を通じて、新たな価値づくりや倒産事例の研究を行います。また自社外の環境変化を読み解くことで、自社の顧客価値創造のポイントを検討します。

【経営数字の把握(財務・会計)】

経営数字のポイントを見抜くためのスキルを習得するとともに、キャッシュフロー経営と投資・回収計画について、自社の事業展開(ドメイン・チェンジ)を題材にして検討します。



新規事業の構想力

●トップ問答

現役の経営者との問答を行い、自らのリーダーシップスタイルの醸成を図ります。

【過去ご登壇いただいた経営トップ】

アスカカンパニー㈱	代表取締役	長	沿	但	雄 氏
川村義肢㈱	代表取締役	Ш	村		慶氏
(株) JEI	代表取締役社長	山之口		良	子氏
塩野香料㈱	代表取締役社長	塩	野	秀	作氏
直鞍ビジネス支援センター 社会保険労務士岡田事務所	センター長	岡	田	高	幸氏
西島(株)	代表取締役社長	西	島		豊 氏
日鉄工材(株)	相談役	石	Ш	昌	弘氏
ネッツトヨタ三重㈱	代表取締役副社長	1	野	真	也氏
㈱阪神コンテンツリンク Billboard Japan	常勤監査役 CEO	北	П	正	人氏
HILLTOP(株)	常務取締役	山	本	勇	輝氏
㈱最上インクス	代表取締役社長	鈴	木	滋	朗氏
山本光学㈱	代表取締役社長	山	本	直	之氏
(株)ロック・フィールド	代表取締役社長	古	塚	孝	志 氏

KPC中堅企業「経営塾」 2022 プログラム

開講式/懇親会

7月14日(木) 15:00~19:00

会場: 関西生産性本部 会議室、NCB会館

- 1. 主催者あいさつ
- 2. 塾長講話
- 3.参加者の決意表明
- 4. オリエンテーション
- 5. 懇親会

ねらい

- ・開講式では、『経営塾』参加にあたっての決意表明を 行うことで、自らの経営幹部像を明確にして研修へ の動機付けを行います
- ・参加者企業の経営トップから、直接に参加者への期 待の表明を行っていただきます

経営戦略の基本/ドメインの把握1

7月22日(金) 10:00~20:30 9:00~16:30 7月23日(土) 会場: クロス・ウェーブ梅田(宿泊)

1. 講義:経営戦略の基本

2.ケーススタディ: バルミューダの経営

3. 演習: 自社の戦略転換を考える

4. 講義:ドメインの把握①

ねらい

- ・事業コンセプトの考え方を学習します
- ・企業発展と競争優位のベースであるコア能力をどの ような視点で考えるかを検討します
- ・企業ドメインの変革や拡大における全社的視点の 獲得を目指します

経営数字の把握1

10月6日(木) 10:00~20:00 10月 7日(金) 9:00~17:30

会場: クロス・ウェーブ梅田(宿泊)

1. 講義: 決算書の読み方

2. ケーススタディ: 他社分析 3.ケーススタディ: 自社分析

ねらい

- •「貸借対照表」「損益計算書」「キャッシュフロー計算 書」等の会計知識を学び、経営数字を把握するため に必要な基礎知識の習得を目指します
- キャッシュフロー経営と投資・回収計画について、 自社の事業展開を題材にして検討します ※自社の決算書を使って財務分析を行います

組織活力とリーダーシップ/ドメインの把握3

10月28日(金) 10:00~20:30 10月29日(土) 9:00~17:00 会場: クロス・ウェーブ梅田(宿泊)

1. 経営トップ問答③

2. 講義:組織活力とリーダーシップ

3. ケーススタディ: HCLTの経営

4. 演習:自社のドメイン・チェンジの検討②

5. 講義: ドメインの把握③

6. 経営トップ問答④

ねらい

- ・革新型リーダーとして、「いかに個人の力を組織の力 に還元するか」について検討します
- ・ケーススタディやトップ問答から様々なリーダーシッ プの在り方を学ぶことで、自らのリーダーシップスタ イルの体得を図ります

参加者からの声

<不動産業・取締役社長Aさん>

自社のドメイン・チェンジを検討するにあたり、投資・回収計画 まで作成することにより、難しさを痛感すると同時に、今後新 規事業を検討するのに役立ちました。

<化学メーカー・開発部室長Bさん>

通常の業務では、他業種の方の話や考え方を聞くチャンスは ないので、大変参考になり、自分のモチベーションアップにつ ながった。



- 1.ドメインの把握~事業構造の転換を構想~
- 2. 市場の把握~現場重視のマーケティングと顧客価値創造~
- 3. 経営数字の把握~キャッシュフローと投資・回収~

市場の把握 マーケティングと価値創造/失敗の研究

8月26日(金) 9:00~19:15 9月 2日(金) 10:00~18:00

会場:オンライン(Zoom使用)

1. 講義: 失敗の研究

2.ケーススタディ:破綻企業の分析

3. 経営トップ問答①

4. 講義:マーケティングと価値創造

5. ケーススタディ: ビジネスプラン作成

ねらい

- ・倒産事例の研究を通じて、企業を存続させていくた めにどのような選択をすべきか検討します
- ・本当の顧客は誰か、軸足は顧客にあるかといった 「顧客起点のマーケティング」を学びます

ドメインの把握2

9月21日(水) 10:00~20:00 8:30~16:30 9月22日(木)

会場: **クロス・ウェーブ梅田(宿泊)**

1.経営トップ問答②

2. 講義: ドメインの把握②

3. 演習:自社のドメイン・チェンジの検討①

ねらい

•自社の将来の発展の為になぜ事業展開が必要なの かを学び、どう行っていくべきなのか、自社の課題を テーマとした事業展開(ドメイン・チェンジ)を検討し ます

経営数字の把握2/ドメインの把握4

11月17日(木) 9:00~20:00 11月18日(金) 8:30~17:30

会場: クロス・ウェーブ梅田

1.講義:キャッシュフローと投資回収

2. 演習: 事業展開における投資計画の策定

3. 演習:自社のドメイン・チェンジの発表

ねらい

- ・自社(自部門)の現在の事業構造を、「企業ドメイン」 という観点から見直しを行います
- ・自社が今後発展するために必要な事業展開(ドメイ ン・チェンジ)を検討するとともに、その変革を実現 のための投資・回収計画を、自社のキャッシュフロー を前提として策定します

閉講式/懇親会

11月25日(金) 16:00~19:00 会場: NCB会館

- 1. 主催者あいさつ
- 2. 参加者の決意表明
- 3. 経営トップの激励
- 4. 懇親会

ねらい

- ・閉講式では、参加者から『経営塾』で学んだことや今 後の幹部としての決意などを、お一人ずつ発表して いただきます
- ・経営トップはそれを聞いて、今後の幹部として期待 を述べ、激励をしていただきます

*上記スケジュールは開催日程の情勢を鑑みて、変更させて頂く可能性がございます。

<電設関連商社・営業部長Cさん>

日常業務上で今までは考えたことの無い見方が出来るようになった。 財務諸表を分析し得意先の状況を把握するなど、ビジネスプランを 考えたり、自部門での新しい商材・商流を考えるきっかけとなった。

<建設業・人事グループマネージャーDさん>

人事部門に籍を置いているため、比較的「経営」というものには近い と感じていたが、理論的にも、考え方も未熟であると実感した。私自身 の仕事のなすべき領域についても考えさせられるよい機会でした。

2022年度 指導講師

青森大学学長、大阪市立大学大学院都市経営研究科 教授 金井 一頼 氏

1949 年生まれ。1981 年神戸大学大学院修了、北海道大学教授、大阪大学教授、大阪商業大学教授を経て、2018 年4 月より現職、専門は経営組織論。中小・ベンチャー企業研究の旗手。「日本の産業クラスター戦略」(共著・有斐閣)他、著書多数。公的委員多数就任。

(株)ブリシス経営研究所 代表取締役・公認会計士 谷川 昌司 氏

1953 年生まれ。神戸大学卒業後、大阪中小企業投資育成を経て、1989 年より現職。財務・経営 計画分野を中心にトップマネジメント層を対象としたコンサルタントとして活躍。戦略立案、企業風土改革支援、業務改革指導などで活躍。

大阪経済大学経営学部 教授•税理士 吉野 忠男 氏

1959 年生まれ。早稲田大学卒業、セイコーエプソン、たくぎん総合研究所を経て、北海道大学大学院修了、2015 年4 月より現職。専門はベンチャー企業戦略、イノベーション他。

早稲田大学大学院経営管理研究科 教授 川上 智子 氏

大阪大学卒業。精密機器メーカーで新製品開発プロジェクトに従事。2000年神戸大学大学院修了。関西大学教授を経て、2015年4月より現職。専門は技術生産管理論、イノベーション論、経営組織論、マーケティング論。

大阪経済大学経営学部 教授 伊藤 博之 氏

1965年生まれ。神戸大学大学院修了。滋賀大学教授を経て、2020年4月より現職。専門は経営組織論、企業統治論。著書は『100年成長企業のマネジメント』(共著、日本経済新聞出版社)、『企業統治』(共著、中央経済社)等。

滋賀大学経済学部 教授 小野 善生 氏

1974年生まれ。滋賀大学卒業。2003年神戸大学大学院修了、関西大学准教授等を経て、現職。専門は組織行動論、リーダーシップ論。著書は、『フォロワーが語るリーダーシップ-認められるリーダーの研究-』(有斐閣)、『最強のリーダーシップ論集中講義』(日本実業出版)等、他論文多数。

過去参加組織

アースインターシステムズ(㈱、アイ企画(㈱、アイテック阪急阪神㈱、因幡電機産業(㈱、エスペックエンジニアリング(㈱、エスペックテストセンター(㈱、オーケー化成(㈱、オムロン関西制御機器(㈱、OS共栄ビル管理(㈱、(㈱)オカノベーカリー、岡野食品産業(㈱、(㈱)加地テック、関西フジタカサービス(㈱、関電プラント(㈱、協和テクノロジィズ(㈱、KISCO(㈱、菊正宗酒造(㈱、(㈱)Kグランドエキスパート、鴻池運輸㈱、三陽工業(㈱、三陽商事(㈱、(㈱)サンモアテック、塩野香料(㈱、塩野フィネス(㈱、(㈱)滋賀カツラ、シプロ化成(㈱、(㈱)昭和丸筒、(㈱スギモト、住友精密工業(㈱、太陽工業(㈱、タカラベルモント(㈱、田村駒(㈱、ツジカワ(㈱、(㈱)デザインアーク、中尾フィルター工業(㈱、中日本コンテナーサービス(㈱、(㈱)エチゾウテック、日本ピラー工業(㈱、(㈱)パトライト、(㈱)とガシトゥエンティワン、(㈱)フジタカ、(㈱)堀内機械、松尾産業(㈱、(㈱)丸島アクアシステム、Man to Man(㈱、(株)森長工務店、八千代電設工業(㈱、山本光学(㈱、(㈱)ロック・フィールド、ローランド(㈱)(企業名順不同)

参 加 費

賛助会員 1名¥572,000-(10%税込)

— 般 1名¥627,000-(10%税込)

- *上記金額には受講料(教材・資料費)が含まれています。
- *宿泊・飲食費については、別途、事後に実費をご請求します。
- *宿泊を伴う研修については、現地集合・現地解散です。

会場

開講式 リーガロイヤルNCB

(大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル3階)

研修会場 クロス・ウェーブ梅田

(大阪市北区神山町1-12)

*オンライン開催の際は、会場集合での実施ではございません

閉講式 NCB会館

(大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル3階)

対 象 者

次代の経営を担うミドルマネージャークラス取締役、執行役員、工場長、部・課長 など

お申し込み

申込書またはホームページよりお申込みください お申し込み締切日は7月1日(金)です

お申込み・お問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 (経営革新部: 小松・中山)

〒530-6691大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル28階

TEL. 06-6444-6464 FAX. 06-6444-6450

URL: https://www.kpcnet.or.jp



お申込み・お問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 (経営革新部: 小松·中山)

〒530-6691大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル28階 TEL. 06-6444-6464 FAX. 06-6444-6450 URL: https://www.kpcnet.or.jp